



2月号

No.480



(本校 HP はここから)

横浜市立都田小学校

令和6年 1月 31日

～んかく 変革

校長 今村 行道

先日、『教育を科学』することで子どもの学びの質の向上を図る」協議会が本市で開催され、これからの学校教育の在り方について協議されました。たくさんの方々の話題が提供されましたが、「学びの変革」というキーワードが心に留まりました。これからの時代に向けて、ICTを活用しながら学びの質を向上させていくことが示唆されていました。今何ができるか、また何から始めればよいのか考えていく必要があると思っています。

本校では、来年度（令和6年4月）からいくつかの変更があります。

○登校時刻について

・児童の登校時刻を従来の8：05～8：15から、8：15～8：25に変更します。

○学校のきまり（スタンダード）について

・これまで時期ごとに出されていたスタンダードの内容を精選し、「都田小スタンダード」にまとめます。

※主な変更点は、裏面に記載しています。

○家庭への連絡ツールについて

・本年度使用していたLEBERは年度末までとし、新たに「すぐーる」を導入します。

※詳細については、後日別紙にてご案内します。（市一斉導入のため費用負担なし）

○学校納入金（校納金）に関する支払い方法について

・横浜農協（JA）によるサービスから、WEBサービス「スクペイ」に変更します。

※スマートフォンやパソコンからご登録いただき、各家庭で指定した金融機関の口座から校納金（学年費等）をお支払いいただきます。詳細については、別紙にてご案内します。

ここに挙げたものは児童を取り巻く環境面での変更ですが、そのほかにも各行事のさらなる見直しを行っています。大切なのは、職員の意識改革を進め、「学びの変革」を目指すことです。これまで進めてきた働き方改革は、職員の教材研究に充てる時間を生み出すことになり、それが学びの質の向上につながるととらえています。本校の実態を見極め、小さな変更を積み重ねながら、時代に合った「変革」を進めていきます。